

# SUN たな×ト。

心通じ合う信頼関係で  
安心して元気に暮らせる  
地域をつくる



広野地区ふれあい活動推進協議会会長  
**行羅 博文**さん  
Hirofumi Ikura 加茂



ラジオ・ハニーFMでもっと詳しく聴けます！【6/20 15時10分～】

「誰かのためにと」思って活動しているのと、疲れを感じませんね」と、張りのある声で話すのは、ボランティアや民生委員・児童委員などを長年務め、現在は広野地区ふれあい活動推進協議会の会長として活躍する行羅博文さん。健康で活動できることへの感謝と喜びを大事に、日々尽力している。

活動する上で大切にしているのは信頼関係を築くことだ。相手の話をよく聞き、その人の立場から物事を考え、対話する。納得して、活動へ参加してもらいたい。役員同士では、こまめに情報共有し、連携を密にすることで、組織として迅速に対応できるようになった。役員の負担が増えた部分もあるが、皆が納得して、チームで活動できていると感じている。

協議会はさまざまな事業に取り組んでいるが、参加する人の気持ち第一。「次回も参加したいから元気でしょう」と思ってもらえる事業こそ、地域に必要な事業だと思ふ。

今後は、子どもから高齢者まで、年齢を問わない見守り活動に力を入れたい。子どもの居場所づくり活動で、帰宅の付き添いをしていく時のこと。さきほどまで楽しそうにしていた子が、家が近づくにつれて笑顔が消え、足取りが重くなり、「誰もいない家に帰りたくない」とポツリと話した。子ども



広野地区ふれあい活動推進協議会と一緒に活動するおぎのもとこ  
**荻野 元子**さん

を地域で見守る仕組みが必要だと強く感じた瞬間だった。

また、地区で実施した高齢者の心配事に関するアンケートで、特に免許返納や外出困難の不安が多かった。これをきっかけに外出支援に取り組み始めたが、高齢化に加え、単身高齢者が増えている地域の状況から、さらなる対応が必要だと考えている。

令和2年の会長就任以来、コロナ禍で思うような活動ができず、悔しい思いがあった。すると、苦労を共にしてきた仲間から「もう一年、皆と一緒に頑張りたい」というあたたかい言葉が。信頼関係を大切にしてきた自分の気持ちがあつたよううれしかった。全ては、地域の人たちに安心して暮らしてほしいとの思いがあるから。我慢すべき時を越え、いざ前進。

チームの和やふれあいを大切にしている行羅さんと、地域の仲間が一致団結しています。いつも思いやりがあり、そして穏やかでコツコツと進める行羅さんですが、決断力や行動力を強く発揮する時もある。そこに「一人のため」「地域のため」という想いの強さを感じます。

## 消費生活情報



クーリング・オフって  
どんな制度？



【相談事例】6日前、突然訪問した業者から換気扇フィルターを勧誘され2万円を支払い購入したが、よく考えたら不要なのでクーリング・オフ\*したい。

\*事業者から不意打ち的に商品やサービスなどを勧誘され契約した消費者が一定期間、無条件で契約解除できる制度

【回答】訪問販売の場合、契約書面を受け取ってから8日以内に書面(ハガキなど)または電磁的記録(電子メール・専用フォームなど)で事業者へ契約解除を通知することで、クーリング・オフできます。※5年6月1日から、事業者は契約書面を、紙に加え電子交付できるようになります。契約時は契約内容を確認しましょう

### ■クーリング・オフの効果

- ①支払った代金があれば、全額返金になります
- ②商品を受け取っている場合は、事業者の負担で引き取ってもらえます
- ③契約を解除しても、損害賠償や違約金を支払う必要はありません

三田市消費生活センター(559-5059 FAX 563-8001)  
相談受付=月曜~金曜、第2・4土曜 10時~17時  
休所の場合は「消費者ホットライン」188番(いやや!)

## 防災・防犯・交通安全



風水害の季節がやってきます！  
事前準備を忘れずに

梅雨前線や台風などによる豪雨により、河川のはん濫や土砂災害発生の危険性が高まり、備えが必要な季節です。危険を回避する行動を確認し、いつ起こるか分からない災害に備えましょう。

### ■さんだ防災・防犯メール、LINEに登録しよう

市の気象情報や避難情報などをいち早くメールで配信する「さんだ防災・防犯メール」に登録しましょう。市公式LINEでも災害情報などの緊急情報を配信します。上記2次元コードから登録してください。



### ■「ハザードマップさんだ」を確認しよう

自宅付近の災害リスクを確認し、事前に取りべき行動を考えましょう。紙面版は市民センターなどで配布、ウェブ版は上記2次元コードからご覧ください。



洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域にお住まいの方は、大雨の影響などで避難情報が発令された場合、速やかに避難行動をとりましょう。

問い合わせ=危機管理課(559-5057 FAX 559-1254)

## 共生



手話にチャレンジ! < Vol.24 >  
「家族」の手話を学ぼう

今月は「家族」の手話です。手話は聞こえない人と聞こえにくい人とコミュニケーションを図るための第一歩。皆さんも一緒にやってみましょう!

問い合わせ=障害福祉課  
(559-5075 FAX 562-1294)

動画を見てやってみよう▶



動画では会話編など、実践的な使い方も紹介しています!



### 家族



### 父



人さし指を  
ほほにつける

### 母



## 消防・救急・救命



知っていますか?  
あなたの身近に潜む危険物

日常生活で、多くの危険物が使われていることを知っていますか。例をあげると、ガソリン・軽油・灯油などの燃料や消毒用アルコール・化粧品・ヘアスプレーなど危険物に該当する商品があります。危険物は、発火・引火しやすいなどの性質があり、取り扱いを誤ると火災などを引き起こす場合があります。使用上の注意を守り、事故が起きないように正しく使用してください。

### ⚠️危険物を安全に使うポイント

火気の近くで使用しない



風通しのいい場所で使用する



直射日光、高温の場所で保管しない



### ■危険物安全週間(6月4日~10日)に伴う消防訓練

日時・場所=6月1日(木)10時~ / 株式会社ウエノフードテクノ三田工場(三田市テクノパーク4番地1)  
問い合わせ=消防本部予防課(564-7307 FAX 563-1230)